

高田委員（民主県政会）

令和2年3月10日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問）小学校における「ひろしま愛を醸成する取組」の現状について

小学校における「ひろしま愛を醸成する取組」の現状について、教育長に伺う。

（答）

本県では、小学校の道徳科において、地域の自然や伝統・文化を基に学校が開発した地域教材を活用することなどを通して、郷土を愛する心を育む取組を進めております。

また、社会科や総合的な学習の時間において、特色ある地域の様子や町づくりなどをテーマにした学習に取り組んでおります。

例えば、小学校において、伝統芸能「神楽」についての体験活動や地域の人々の願いや生き方を学ぶことを通して、地域への誇りと愛着の育成につながった例もございます。

こうした取組を通して、現在、県内の9割程度の児童が、「自分が住んでいる地域が好きです。」と、捉えており、県教育委員会といたしましても、各学校の工夫ある取組を支援することにより、今後一層、郷土を愛する心を育成していくよう努めてまいります。